

富士見市立放課後児童クラブ指定管理者変更に伴う利用者説明会
質疑応答の記録 【諏訪放課後児童クラブ】

日 時：令和8年2月15日（日）午後3時30分～

会 場：諏訪小学校体育館

出席者：富士見市保育課、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

Q：保護者会活動へのサポートについてこれまで通りお願いしたい

A：保護者会活動へのサポートは引き続き行うが、お金の預かりについては別途協議をお願いしたい

Q：班帰りの体制を維持いただけるか、習い事への中抜け対応はこれまで通りか。また、上級生行事は保護者同意のもと実施できるか

A：クラブごとに異なるため、対応について市と確認・調整する。上級生行事は大丈夫だと思うが保護者会と調整したい。習い事への中抜けは保護者から書面をもらってOKとしたい

Q：配慮が必要な子どもが増えているが加配職員の配置はどうか

A：受け入れる以上、必要な手当ては行う。入室決定で人数が確定したらシダックスと協議して準備を進める

Q：手作りおやつについて実施困難な理由は何か

A：事業団で実施していたため問題ないと思うが、シダックスとして改めて保健所等に確認し実施できる方向で準備を進める

Q：保護者会の備品の保管について

A：現在の状況を確認させていただくが、これまで保管していたのであれば保管可とする

Q：来年度の地域子ども教室への参加はどうか

A：基本的に変更なし

Q：すわっこクラブへの参加はどうか

A：引継ぎの中で確認する

Q：1/14、1/16 説明会に対する事業団からの質問回答について、変更となっているものもあると思うが更新するのか

A：更新する

Q：班帰りなどの対応についてはいつ頃決まるのか

A：3月中旬には決めたい

Q：各クラブで対応は異なるかもしれないが、バラバラでもいいのではないか

A：安全が担保できれば基本的に問題ない

Q：子どものICT交流は意味があるのか、また、キッズサポートの運用頻度はどのくらいか、社内アプリでの研修後はレポートを出すのか

A：けん玉一つをとっても、全国の子どもと繋がるいい機会だと考えている。キッズサポートはクラブごとに異なり行かないクラブもある。中には月2回行く。研修は集合研修もあればリモート研修もある。研修受講後はレポートを出してもらう。

Q：キッズサポートの利用が多い地域は

A：白岡市での利用が多い

Q：キッズサポートの窓口での問い合わせ件数は

A：全国で1日あたり3件程度

Q：子ども達のできること、できないことの説明とは具体的にどういうことか

A：子どもの意見を聞いたときに、今までにないもので物理的に実施が難しいものはできない理由をちゃんと回答したい

Q：支援員の処遇についてどう改善したのか説明してほしい

A：1/14、1/16の説明会では、原則有期雇用で勤務3か月後から正社員への登用制度がある、有給休暇は勤務後半年してから付与する、収入は年収ベースで下回らないよう配慮することを説明したが、多くの心配の声を受け、改めてシダックスと協議し、現在、無期雇用の職員は当初から無期雇用で、有給休暇については4月前倒しの付与となる調整ができた

Q：職員が安心して働ける環境でなければ安心安全な保育につながらない。産休・育休の対応はどうか

A：4月以降であれば産休・育休は取得できる。国の補助金・給付金については本人に申請をしてもらう

Q：求人サイトで契約社員の募集が出ているが

A：募集の新入社員は3か月有期雇用、その後、正社員登用制度で無期雇用となる

Q：未経験者の方で責任者の申し込みはあるのか

A：申し込みはない

Q：求人を出しているが4月以降体制確保は大丈夫か

A：継続雇用に関しては支援員からの回答待ち。2月末までに回答をお願いしている

Q：事業計画書では上回ると提案をいただいていたが、処遇は下回っているのでは

A：市としては仕様書に処遇が下回らないように配慮いただくことを盛り込んでいる

Q：1/14、1/16の説明会でボーナスなしとの説明があったが本当か

A：当初の説明からボーナス3.6月と説明している

Q：個人面談でシダックスの職員が遅刻したと聞いたが本当か

A：遅れた事実はある面談時に謝罪した。申し訳ないと思っている

Q：不誠実な対応をした事業者を指定管理者に指定した市はどのように考えているのか

A：転籍にかかる面談であり、その点を踏まえると不適切だと考える。一方でそのことで指定管理者の指定がどうかと結びつけるのは違う。市としてはより良いサービスを市民に提供することが仕事であるため、そこはご理解いただきたい

■子どもからの質問

Q：運営者がシダックスに変わることによって何がかわるのか

A：子ども達にとってこれまでやったことのない取り組みが体験できることが良い部分だと考えている

■子どもからの質問

Q：今の支援員が大好きなので辞めないように処遇を守ってほしい、シダックスに決める前に子どもの声を聞いてほしい

A：処遇は継続して働いてもらえるよう協議し調整した。子どもたちの声は利用者説明会の後に各クラブに訪問して変更になった理由の説明と声を聞きたいと考えている

Q：子どもの声を聞かないで事業者の変更を決めたのは法律違反ではないか

A：選定にあたっては子どもの声は聞いていないが、法律に基づいて子どもの養育者や関係者に審査委員に入ってもらい審査をいただいた。運営指針では運営主体が変更となる場合に子どもの声を聞くこととなっているため、説明会の後に子どもたちの声を聞く。子どもたちの声はクラブでの生活目線で話を聞きたいと考えている

Q：石巻市に子どもの意見聴取の関係で視察に行っているが、今回の指定管理者の選定に活かされていない

A：視察に行ったタイミングでは審査委員会が既に行われており、そのタイミングで子どもの意見聴取を行うことは時間的にできなかったが、利用者説明会の後に子どもの声を聞き、運営に反映することを考えている

Q：指定管理で5年ごとに事業者変更の可能性があることに疑問しかない

A：利用者に対してより良いサービスの提供をすることが目的の制度ではある。事業者選定ややり方などは今回のご意見を踏まえ政策部門に伝えている

Q：4月から不慣れな支援員がいた場合に運営できるのか

A：支援員が辞めた場合には、継続の方と新しい方で運営するクラブはあると思う

Q：1/27に保育課にメールしたが回答がない、選定時に審査委員は有期雇用になることは知っていたのか。

A：事業者選定時には、雇用形態の有期・無期はわからないし議論されていない。メールは回答ができておらず申し訳ない

Q：仕様書に「主任（責任者）は正規職員とする」とあるのに、なぜ最初に「契約社員」という条件を提示したのか

A：募集時の質問に対する回答にもあったとおり、常勤職員という認識であったため、有期・無期の縛りはないと考えていた。

Q：正規職員の認識に齟齬が生まれるため表現となっている

A：次回から気を付ける